

目次

序	形井秀一：筑波技術大学名誉教授	i
日本の鍼灸 100 年、何が変わったのか？ なぜ故、変わらないのか？	箕輪政博：社会鍼灸学研究会副代表)	1

第 1 1 回社会鍼灸学研究会講演特集

テーマ：近代を超える鍼灸

一何故、日本の鍼灸は、今ここに^{ある}存在のか？一

1.	江戸期の鍼灸・あん摩と視覚障害者 一杉山流鍼術の江戸から明治の展開を中心に一 香取俊光：群馬県立盲学校教諭	7
2.	明治以降 150 年の鍼灸・あん摩関連法の歩みについて 坂部昌明：森ノ宮医療大学兼任講師	25
3.	戦後の GHQ 旋風と日本鍼灸の再出発 奥津貴子：呉竹鍼灸柔整専門学校教諭	34
4.	シンポジウム (全体討論)	44
	・熊本地震における鍼灸支援と問題 嶺総一郎：首都医校鍼灸学科教諭	48
原著	鍼灸・マッサージの業及び教育制度に見る日本とベトナムの比較研究 ファン・バン・ソン：筑波技術大学大学院生	53
原著	治病信仰と灸 一松本市灸地藏と今治市凧見観音の調査報告一 舟木宏直：京都仏眼鍼灸理療専門学校	66
原著	鍼灸あん摩マッサージ指圧の受療者増加に関する研究 ～鍼灸あん摩マッサージ指圧に対する助成制度から～ 井上智寛：筑波技術大学大学院生	73
あとがき	箕輪政博：社会鍼灸学研究会 副代表	82